

2025_1112「湖面の霧とオーロラ」日々の理科 4112 号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

.

弱いオーロラの場合、霧が出るとオーロラそのものは見えません。しかし強いオーロラの場合、霧を通してオーロラが存在がわかります。霧全体が緑色に光るように見えるのです。オーロラの出現と天気には因果関係はないので、どんな天気であっても、その上空にはオーロラが現れることがあるのです。

時には地上や湖面近くに発生した霧の上に、オーロラが出現することもあります。この日も、かなり明るいオーロラが出ている時に、湖面に霧が発生。実に幻想的な景観を創り出していました。手前の線路はスウェーデンの「インランズバーナン（内陸鉄道）」、台座のようなものが「ポルユス駅のプラットフォーム」です。今の時期定期列車はなく、時々臨時列車や貨物列車が通るだけです。駅前が湖で何も遮蔽物がないので、恐らく「世界一オーロラがよく見える駅」と言って良いでしょう。

(2025 年 11 月上旬／スウェーデン・ヨックモック郡・ポルユス駅／東京から遠隔観測)

